



## 新規開発による 研究検査

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますので、ご案内申し上げます。

謹白



### 項目名

IL28B 遺伝子多型解析

(依頼コードNo. 1627)

受託開始日 2010年9月1日(水) 受付分より

C型慢性肝炎は、ペグインターフェロン+リバビリン併用療法で根治例も多く観察されています。しかし、日本人に最も多いGenotype 1型で高ウイルス量の症例では50%程度の治療効果しか望めず、さらに本併用療法の無効例も20%程度あると言われていています。また、これらの化学治療は副作用など身体的な負担が大きいため、治療効果を予測する様々な因子が検討されてきました。

このような状況の中2009年に、ペグインターフェロン+リバビリン併用療法を受けた日本人患者に対する大規模なゲノム解析の結果として、インターフェロン的一种であるインターフェロン 3をコードするIL28B遺伝子及びその遺伝子周辺に存在する複数の遺伝子多型(SNP)が治療効果に関連していることが報告されました。

ペグインターフェロン+リバビリン併用療法の前にIL28B遺伝子多型を解析することで、高い確率で治療効果の予測が可能となり、テーラーメイド医療として期待されます。

裏面に続きます

## 受託要領

依頼コードNo.	1627																														
検体必要量	EDTA2K加血液 2.0mℓ																														
検体の保存方法	冷蔵																														
採取容器	B-30 (遺伝子解析用)																														
測定方法	PCR-Invader法																														
報告形式	<p>遺伝子多型ごとに、「MAJOR (メジャーホモ接合体)」、「HETERO (ヘテロ接合体)」あるいは「MINOR (マイナーホモ接合体)」をご報告いたします。</p> <p>【報告形式と塩基配列との関係】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>報告コードNo.</th> <th>報告名称(遺伝子多型)</th> <th>結果報告</th> <th>塩基配列</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">1628</td> <td rowspan="3">rs8099917</td> <td>MAJOR</td> <td>T/T</td> </tr> <tr> <td>HETERO</td> <td>T/G</td> </tr> <tr> <td>MINOR</td> <td>G/G</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">1629</td> <td rowspan="3">rs8103142</td> <td>MAJOR</td> <td>T/T</td> </tr> <tr> <td>HETERO</td> <td>T/C</td> </tr> <tr> <td>MINOR</td> <td>C/C</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">1630</td> <td rowspan="3">rs11881222</td> <td>MAJOR</td> <td>A/A</td> </tr> <tr> <td>HETERO</td> <td>A/G</td> </tr> <tr> <td>MINOR</td> <td>G/G</td> </tr> </tbody> </table>			報告コードNo.	報告名称(遺伝子多型)	結果報告	塩基配列	1628	rs8099917	MAJOR	T/T	HETERO	T/G	MINOR	G/G	1629	rs8103142	MAJOR	T/T	HETERO	T/C	MINOR	C/C	1630	rs11881222	MAJOR	A/A	HETERO	A/G	MINOR	G/G
報告コードNo.	報告名称(遺伝子多型)	結果報告	塩基配列																												
1628	rs8099917	MAJOR	T/T																												
		HETERO	T/G																												
		MINOR	G/G																												
1629	rs8103142	MAJOR	T/T																												
		HETERO	T/C																												
		MINOR	C/C																												
1630	rs11881222	MAJOR	A/A																												
		HETERO	A/G																												
		MINOR	G/G																												
報告日数	7～14日																														
検査実施料/判断料	未収載																														
備考	専用検体のため単独依頼でお願いします。																														

### 日本人における遺伝子多型パターンとペグインターフェロン+リバビリン併用治療の効果予測

結果パターン	遺伝子多型			著効率
	rs8099917	rs8103142	rs11881222	
パターン1	MAJOR	MAJOR	MAJOR	高
パターン2	HETERO	HETERO	HETERO	低
パターン3	MINOR	MINOR	MINOR	低
その他*)	MAJOR	HETERO	HETERO	不明

\*) このパターン以外の結果が得られるケースも存在します。

#### 【参考文献】

1) Tanaka. Y, et al : Nature Genetics 41(10) : 1105～1109, 2009.